

第1回 NEDIA Day 関西のご案内

NEDIA 理事/関西 NEDIA 代表

中村 孝

日頃より一般社団法人電子デバイス産業協会(NEDIA)にご協力及びご支援をいただいております。ありがとうございます。

関西NEDIAにおけるイベントについて検討を行ってまいりましたが、このたび「第1回 NEDIA Day 関西」を開催する運びとなりました。今回は関西に新風を巻き起こすべく、今後具体化が進むIoTの世界に注目し、その中で牽引役として最も期待されるセンサー、ロボットに重点を置いた講演を企画いたしました。

関西在住の方はもちろんのこと、幅広い地域の方の参加をお願い致します。

開催概要は以下のとおりです。

日時：2016年3月8日(火)13:30～17:00

場所：新大阪丸ビル別館 3-5号室

<http://marubiru-bekkan.com/access.php>

費用：NEDIA 会員：1000円、一般：3000円

主催：関西 NEDIA

プログラム：

12:50～ 開場

13:00～ 受付開始

13:30～ 司会進行

株式会社メガチップス生産統括部生産管理部生産企画課主査

小畑光幸氏

13:35～ 開催の挨拶

(一社)日本電子デバイス産業協会 理事・関西 NEDIA 代表

ローム株式会社 研究開発部 部長

中村孝氏

13:45～ 基調講演「IOT が切り開く電子デバイスの新世界を見よ！！

～ニッポンはセンサーとロボットで戦線構築～」

(一社)日本電子デバイス産業協会 理事・副会長

株式会社産業タイムズ社 代表取締役社長 泉谷渉氏

「IOT」と呼ばれる新産業革命の時代の幕が切って落とされた。360兆円の巨大な新市場が創出されることになるが、電子デバイスの方向性もこれによって大きく変えられようとしている。半導体ではひたすら微細化、大口径化の状況から省エネ、耐性、センシング機能などに軸足が移っていく。日本勢がトップシェアを持

つセンサーの重要性が高まり、世界最強のニッポン電子部品メーカーの重要性が高まってくる。今回講演は 45 兆個のセンサーモジュールの時代到来と日本が誇るロボット産業とのクロスオーバーを最新設備投資動向をまじえて解説する。

14 : 30 ~ 休憩

14 : 45 ~ 「IoT、ウェアラブルに最適な SiTime の MEMS タイミングデバイス」

株式会社メガチップス マーケティング室戦略企画部 部長 米田秀樹氏
2014 年にメガチップスが買収した SiTime はそのユニークな MEMS 技術を駆使して、MEMS 振動子を使ったタイミングデバイスを開発、販売している。MEMS タイミングデバイスは水晶ベースのタイミングデバイスと異なり、低消費電力、超小型で耐衝撃性、対振動性に優れ、LSI のパッケージにも内蔵することが可能である。サイズの小型化や耐衝撃性、対振動性が必須のウェアラブルデバイスや IoT アプリケーションに最適な技術で、ウェアラブルデバイスや IoT 製品に必須なものとなりつつある。この SiTime の技術と製品を紹介する。

15 : 25 ~ 「アシストスーツ AWN-03」

アクティブリンク株式会社 主席技師 浅野 克久氏 (予定)

16 : 05 ~ 「オムロンにおけるインダストリアルオートメーション (仮題)」

オムロン株式会社 商品事業本部コントローラ事業部 HMI 部 部長
本条智仁氏

16 : 45 ~ 閉会の挨拶

(一社) 日本電子デバイス産業協会 理事・関西 NEDIA 副代表
株式会社メガチップス 代表取締役社長
高田 明氏

~17 : 00 閉場

■交流会

日時 : 2016 年 3 月 8 日(火)18 : 00 ~ 20 : 00

場所 : 個室居酒屋 赤鷄御殿 西中島店

<http://r.gnavi.co.jp/k682824/>

費用 : NEDIA 会員、一般共 : 5000 円

主催 : 関西 NEDIA